

ツツジで地域に彩り

石川 種苗園、町に600株寄付

石川町の魅力アップに貢献しようと、同町の仲田種



加納町長にツツジを手渡す仲田社長(前列右)

苗園(仲田茂司社長)は4日、同町にツツジ600株(180万円相当)を寄贈した。町は8日までに、町内で花木を植栽している12団体にツツジを配布した。同社は町内に花などを植えて魅力ある地域づくりをしようとする団体が増えていることに触発され、これらの活動を支援して町の活性化につなげようと実施。今回贈ったのはリュウキュウ

ウツツジとキリシマツツジ各300株。
4日に同町の同社沢田農場で行われた贈呈式では、仲田社長が加納武夫町長に

目録とツツジの成木を贈呈。加納町長が寄贈団体を代表して「花見ヶ丘をつくる会」の丹内春夫会長と喜多豊監査にツツジの成木を

手渡した。
加納町長は「地域のためにご奉仕いただき、ありがとうございます」と謝辞を述べた。